

「とうもろこし（サイレージ用）「34N84（X1091M）」（普及奨励事項）

北海道農業研究センター寒地飼料作物育種研究チーム
北海道立畜産試験場環境草地部草地飼料科
北海道立道南農業試験場研究部作物科
執筆担当者 濃沼 圭一

「34N84」は“晩生の早”の熟期で、同熟期の標準品種「35G86」に比べて耐倒伏性が強く、乾雌穂重割合が高く、初期生育がやや優れている。

1 来歴等

アメリカのパイオニア社が育成した単交雑（デント×デント、構成系統は不明）の一代雑種で、平成15年にホクレン農業協同組合連合会が導入した。平成15年にOECD登録されている。

2 特性概要（標準品種「35G86」と比較）

(1) 熟期

絹糸抽出期は1日早い。収穫時の熟度および総体乾物率は並である。熟期は“晩生の早”に属する。

(2) 耐倒伏性

やや強い。

(3) 発芽および初期生育

発芽期は並で、初期生育はやや優れる。

(4) 収量性

乾総重および推定TDN収量は並である。乾雌穂重割合はやや高い。

(5) 形態的特性

稈長および着雌穂高は低い。

(6) 耐病性

すす紋病抵抗性は「3540」より強く、「35G86」よりやや弱い。ごま葉枯病抵抗性は「3540」より強く「35G86」よりやや弱い。

3 試験成績



写真1 「34N84」の草姿



写真2 「34N84」の雌穂

表 1 生育および収量調査の結果概要

場所	品種・系統名	年次	発芽期 (月)	1)			稈長 (cm)	着雌 穂高 (cm)	2,3)		3)	収穫日 (月)	収穫時 熟度	有効 雌穂 割合 (%)	収量 (kg/10a)			総体 乾物 率 (%)	乾雌 穂重 割合 (%)	乾物中 推定 TDN (%)
				初期 生育 (1-9)	雄穂 開花 期 (月)	絹糸 抽出 期 (月)			倒伏 合計 (%)	折損 (%)					乾物 総重	推定 ⁴⁾ TDN	同左 比 (%)			
畜試 滝川	34N84	H17	6.14	5.8	8.14	8.13	233	109	0.0	0.0	10.7	黄中	98.5	1953	1428	105	30.0	55.5	73.1	
	35G86	H19	6.14	5.4	8.13	8.14	253	115	0.0	0.0	10.7	黄中	98.1	1871	1359	100	30.7	53.8	72.6	
北農 研	34N84	H17	5.26	6.8	8.5	8.3	235	114	0.5	0.0	9.26	黄中	100.0	2167	1570	102	31.4	53.4	72.5	
	35G86	H19	5.26	6.2	8.5	8.4	262	129	0.0	0.0	9.26	黄中	99.4	2151	1544	100	31.7	50.8	71.8	
鶴川 町	34N84	H18	5.29	4.7	8.12	8.12	240	106	3.2	0.2	10.6	黄中-後	99.2	2022	1479	103	31.0	55.7	73.1	
	35G86	H19	5.29	4.7	8.13	8.13	267	123	11.7	0.2	10.6	黄中-後	98.7	1995	1443	100	31.9	52.5	72.3	
八雲 町	34N84	H18	5.30	8.5	8.11	8.11	272	129	15.0	0.0	9.30	黄中	100.0	2130	1545	102	29.7	53.6	72.6	
	35G86	H19	5.31	8.0	8.9	8.11	303	143	43.0	0.0	9.30	黄中	100.0	2115	1518	100	29.5	50.7	71.8	
試験場 平均	34N84	H17	6.4	6.3	8.9	8.8	234	112	0.5	0.0	10.1	黄中	99.2	2060	1499	103	30.7	54.5	72.8	
	35G86	H19	6.4	5.8	8.9	8.9	257	122	0.0	0.0	10.1	黄中	98.7	2011	1452	100	31.2	52.3	72.2	
現地 平均	34N84	H18	5.29	6.6	8.11	8.11	256	117	7.1	0.1	10.3	黄中-後	99.6	2076	1512	102	30.3	54.6	72.9	
	35G86	H19	5.30	6.3	8.11	8.12	285	133	22.1	0.1	10.3	黄中-後	99.3	2055	1480	100	30.7	51.6	72.0	

注 1) 1:極不良~9:極良の評点

2) 倒伏と折損の合計個体率

3) 倒伏、折損が発生した試験の平均

4) 推定 TDN 収量 = 乾茎葉重 × 0.582 + 乾雌穂重 × 0.85

表 2 病害抵抗性に関する特性検定試験結果 (北海道農研) ^{1,2)}

品種・系統名	すす紋病			ごま葉枯病		
	H16.9.6	H17.9.4	平均	H17.9.21	H18.9.15	平均
34N84	4.0	3.7	3.9	3.7	2.7	3.2
35G86	3.0	3.7	3.4	3.0	2.7	2.9
3540	6.0	5.7	5.9	4.0	3.3	3.7

注 1) 病菌接種による罹病程度の評点値(1:無~9:甚)

4 採用理由及び普及見込み地帯等

「34N84」は収量性や耐倒伏性等に優れ、対象地域での安定栽培が可能であり、普及が期待される。普及対象地域は、道央中部(上川を除く)、道央南部および道南地域である。

5 普及指導上の注意事項

- (1) 普及見込み面積: 800ha
- (2) 配布しうる種子量: 20t